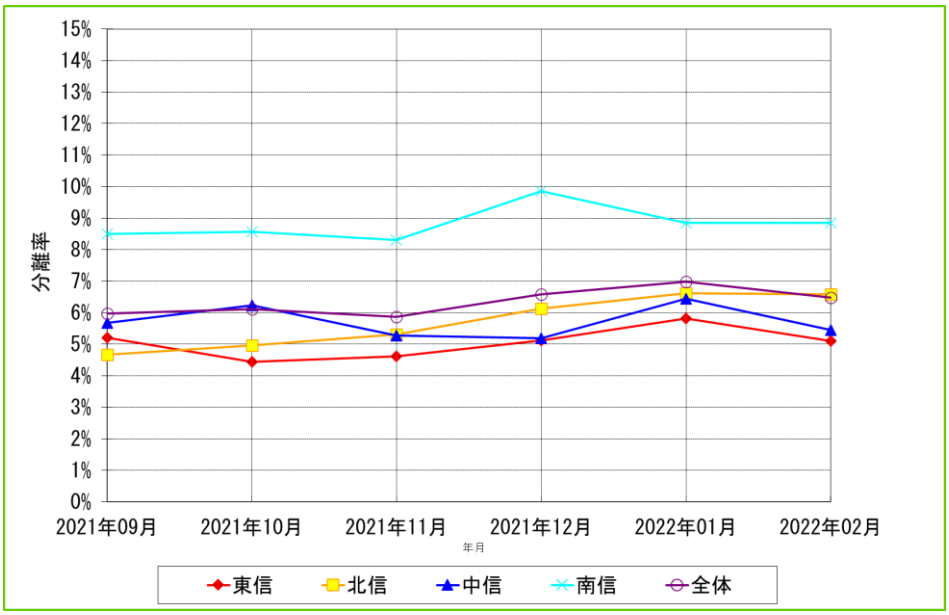
長野県各地区の耐性菌分離率

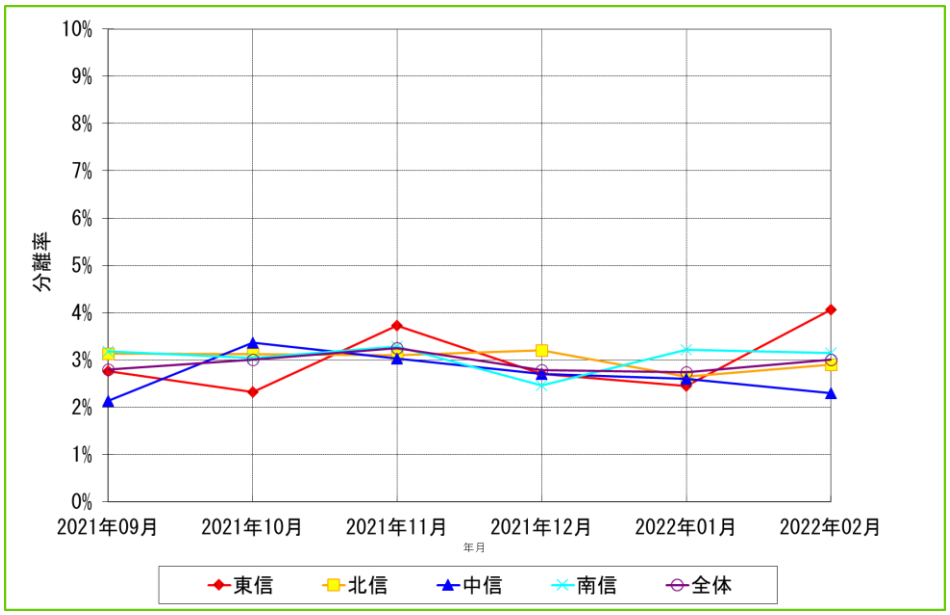
- 対象期間　：2021年9月～2022年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2022年3月25日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



施設名	2021年09月			2021年10月			2021年11月			2021年12月			2022年01月			2022年02月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	980	51	5.20%	992	44	4.44%	1020	47	4.61%	1038	53	5.11%	980	57	5.82%	862	44	5.10%
北信 計	1438	67	4.66%	1409	70	4.97%	1451	77	5.31%	1406	86	6.12%	1434	95	6.62%	1276	84	6.58%
中信 計	1355	77	5.68%	1394	87	6.24%	1386	73	5.27%	1408	73	5.18%	1348	87	6.45%	1303	71	5.45%
南信 計	1225	104	8.49%	1249	107	8.57%	1217	101	8.30%	1258	124	9.86%	1278	113	8.84%	1018	90	8.84%
全体 計	4998	299	5.98%	5044	308	6.11%	5074	298	5.87%	5110	336	6.58%	5040	352	6.98%	4459	289	6.48%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



施設名	2021年09月			2021年10月			2021年11月			2021年12月			2022年01月			2022年02月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	980	27	2.76%	992	23	2.32%	1020	38	3.73%	1038	28	2.70%	980	24	2.45%	862	35	4.06%
北信 計	1438	45	3.13%	1409	44	3.12%	1451	45	3.10%	1406	45	3.20%	1434	38	2.65%	1276	37	2.90%
中信 計	1355	29	2.14%	1394	47	3.37%	1386	42	3.03%	1408	38	2.70%	1348	35	2.60%	1303	30	2.30%
南信 計	1225	39	3.18%	1249	38	3.04%	1217	40	3.29%	1258	31	2.46%	1278	41	3.21%	1018	32	3.14%
全体 計	4998	140	2.80%	5044	152	3.01%	5074	165	3.25%	5110	142	2.78%	5040	138	2.74%	4459	134	3.01%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2021年9月～2022年2月の6ヶ月間
- データ集計日　：2022年3月25日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

施設名	2021年09月			2021年10月			2021年11月			2021年12月			2022年01月			2022年02月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信　計	980	1	0.10%	992	1	0.10%	1020	0	0.00%	1038	1	0.10%	980	2	0.20%	862	1	0.12%
北信　計	1438	0	0.00%	1409	0	0.00%	1451	0	0.00%	1406	0	0.00%	1434	0	0.00%	1276	0	0.00%
中信　計	1355	0	0.00%	1394	0	0.00%	1386	0	0.00%	1408	0	0.00%	1348	0	0.00%	1303	1	0.08%
南信　計	1225	0	0.00%	1249	1	0.08%	1217	0	0.00%	1258	0	0.00%	1278	0	0.00%	1018	0	0.00%
全体　計	4998	1	0.02%	5044	2	0.04%	5074	0	0.00%	5110	1	0.02%	5040	2	0.04%	4459	2	0.04%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm